

第30回 建具符号を作成・編集しよう

このテクニカル講座は、Ver 4.01a を基に作成しております。

【3DCAD】で入力した建具に建具符号を作成します。

建具符号を作成することで、[形式]・[材質]・[建具寸法]などが一目でわかり、建具表と照らし合わせることも簡単になります。また、[外部建具性能]を設定することで、【性能評価】プログラムへ反映([火災時]・[温熱環境])されます。

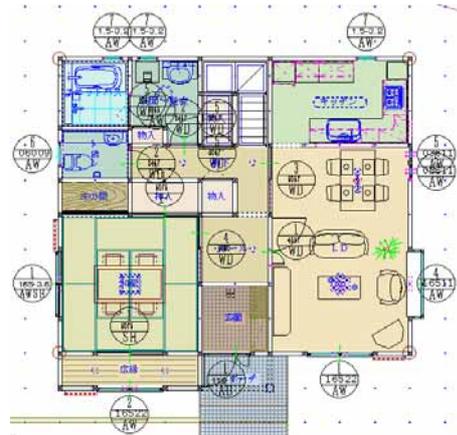
今回は、建具符号の作成・編集と建具符号の登録などについて解説していきます。

Step 1 建具符号の作成

平面図の入力が終了したら建具符号を作成してみましょう。

01. 建具符号一括作成

 (建具符号) / [建具符号一括作成]を選択します。入力している建具に、一括で建具符号が割り振られます。

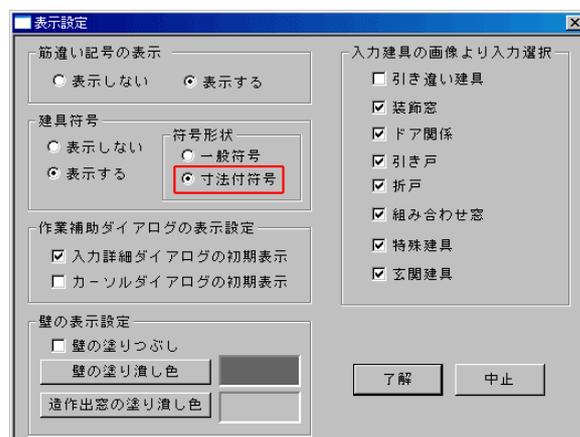


▶ 建具符号に寸法が出ない

建具符号が  のように寸法なしで表示されるときは、表示設定を変更する必要があります。

[設定]メニュー / [作業画面の表示設定]を選択します。

[建具符号] - [寸法付符号]を選択して[了解]ボタンをクリックすると、寸法付の建具符号で表示されます。



02. 建具符号修正

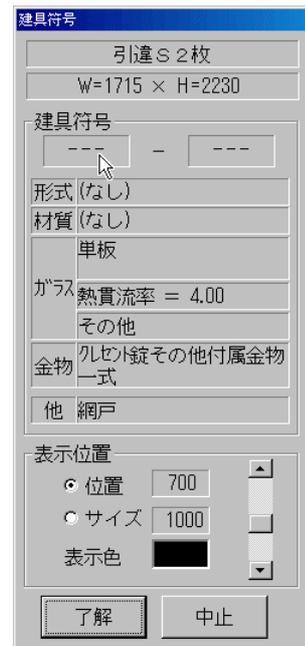
建具符号を任意で作成するとき、または既に作成している建具符号を編集したいときは、 (建具符号) / [建具符号修正] を選択します。

建具符号を作成する、または修正する建具をクリックします。

建具符号ではなく、建具をクリックしてください。

[建具符号] ダイアログが表示されます。修正する箇所をクリックし、設定します。

設定が終了したら [了解] ボタンをクリックします。



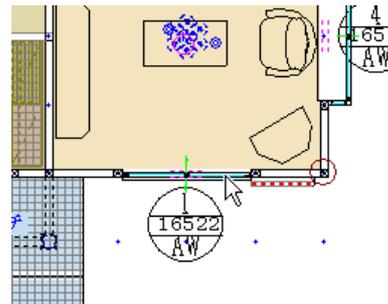
03. 建具符号削除

 (建具符号) / [建具符号削除] を選択します。

建具符号を削除したい建具をクリックします。

建具符号ではなく、建具をクリックしてください。

建具符号が削除されます。



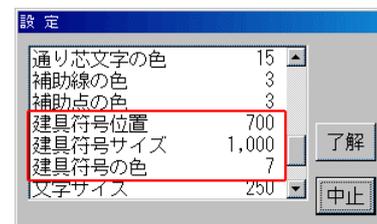
▶ 表示位置の初期値を設定したい

建具符号の表示位置(位置・サイズ・色)の初期値を設定することができます。[建具符号一括作成] コマンドを実行したとき、[建具符号修正] で任意作成したときは、この初期値で作成されます。

[設定] メニュー / [記号操作値] を選択します。

[設定] ダイアログの「建具符号位置」、「建具符号サイズ」、「建具符号の色」を設定します。

[了解] ボタンをクリックします。



Step 2 建具符号の詳細

建具符号には、[形式]・[材質]の他に[外部建具性能]・[建具備品]が設定されています。
これらの情報について解説していきます。

01. [外部建具性能]

[外部建具性能]では、[熱貫流率]・[日射吸収率]・[日射透過率]・[耐火等級]が設定されています。

- [熱貫流率] :【性能評価】プログラムの[5 温熱環境] - [八. 開口部の断熱性能]の各建具形態で一番熱貫流率の高い建具が反映されます。
- [日射吸収率] : 現在はどのプログラムにも反映されません。
- [日射透過率] : 現在はどのプログラムにも反映されません。
- [耐火等級] :【性能評価】プログラムの[2 火災時] - [2-5 耐火等級(開口部)]に反映されます。

[外部建具性能]は、 (建具符号) / [建具符号修正]で修正することができます。

02. [建具備品]

[建具備品]では、[金物]・[その他]が設定されています。

- [金物] : 金物関係の項目が設定されています。【フォーム】プログラムで建具表などに反映させることができます。
- [その他] : その他備品関係の項目が設定されています。【フォーム】プログラムで建具表などに反映させることができます。

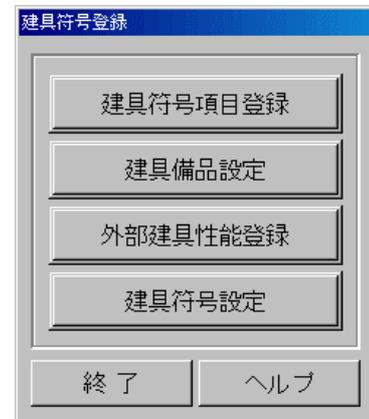
[建具備品]は、各外部建具に設定されています。設定方法は次のステップで解説します。

Step 3 建具符号の設定

建具符号の[形式]・[材質]などの項目、[金物]などの**建具備品**、[熱貫流率]・[耐火等級]などの**外部性能**の登録について解説していきます。また、登録した**項目**・**建具備品**・**外部性能**を各外部建具に設定します。



[建具符号登録]ダイアログが表示されます。



01. 建具符号項目登録

[建具符号登録]ダイアログより、[建具符号項目登録]を選択します。

[建具符号項目登録]ダイアログが表示されます。
[材質]リスト中の登録する場所(空欄)を**ダブルクリック**します。

[建具符号(材質)]ダイアログが表示されます。
[符号]と[材質]を入力し、[OK]ボタンをクリックすると登録されます。

符号は半角4文字、材質は半角10文字(全角5文字)まで入力できます。

[形式]も同様に登録することが出来ます。

設定が終了したら、[了解]ボタンをクリックします。



02. 建具備品設定

[建具符号登録]ダイアログより、[建具備品設定]を選択します。

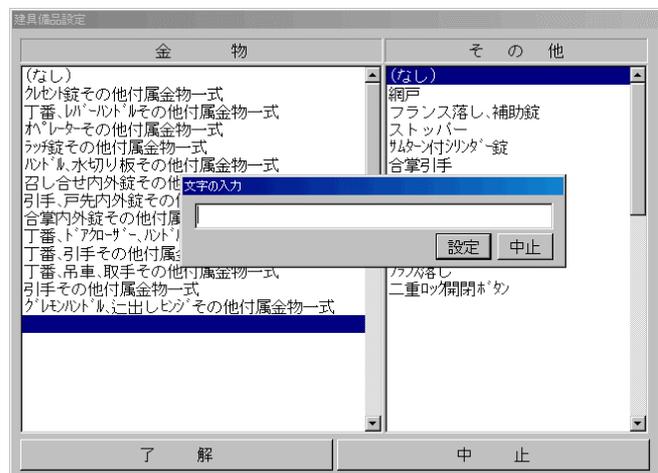
[建具備品設定]ダイアログが表示されます。
[金物]リスト中の登録する場所(空欄)を**ダブルクリック**します。

[文字の入力]ダイアログに登録する金物名を入力し、[設定]ボタンをクリックすると登録されます。

金物は半角40文字(全角20文字)、その他は半角30文字(全角15文字)まで入力できます。

[その他]も同様に登録することが出来ます。

設定が終了したら、[了解]ボタンをクリックします。



03. 外部建具性能登録

[建具符号登録]ダイアログより、[外部建具性能登録]を選択します。

[外部建具性能登録]ダイアログが表示されます。
リスト中の登録する場所(空欄)をクリックし、[項目]を入力します。

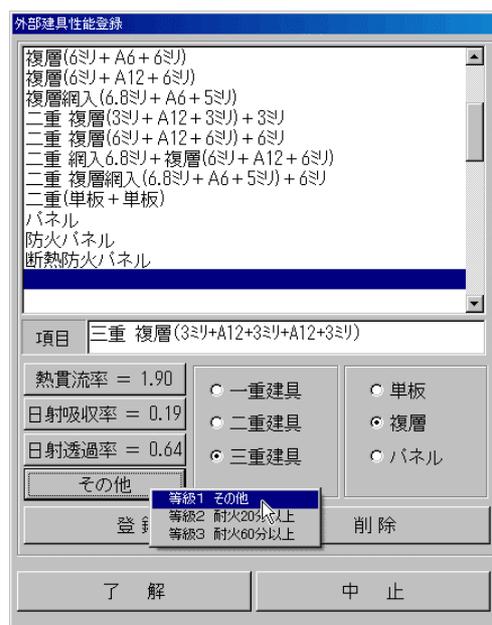
[熱貫流率]・[日射吸収率]・[日射透過率]をそれぞれクリックし、数値を設定します。

[その他]ボタンをクリックし、「等級1～3」から選択します。

ガラスの種類([一重]・[二重]・[三重]、[単板]・[複層]・[パネル])を選択します。

設定が終了し、[登録]ボタンをクリックすると、リストに登録されます。

[了解]ボタンをクリックして終了します。



04. 建具符号設定

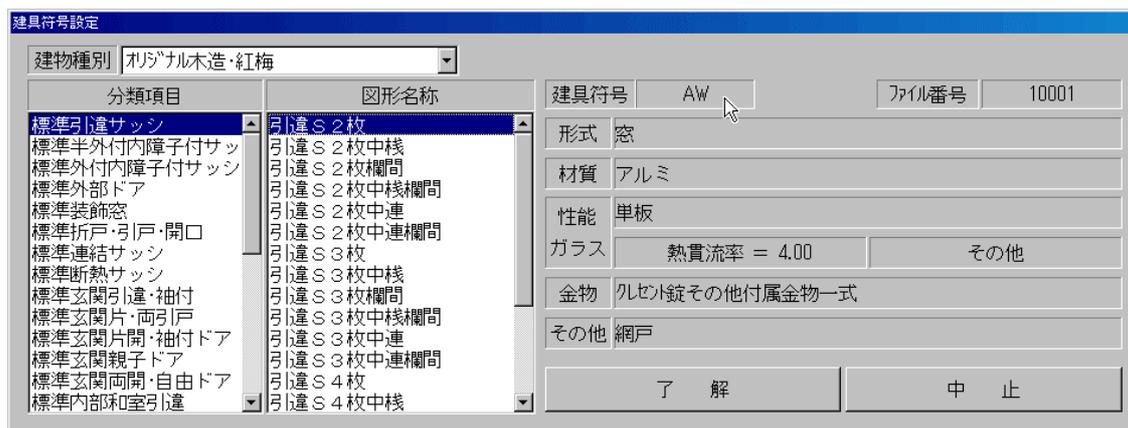
01～04 で登録した内容を外部建具に設定します。ここで設定した内容が建具符号一括作成の初期値になります。

[建具符号登録]ダイアログより、[建具符号設定]を選択します。

[建具符号設定]ダイアログが表示されます。

[建物種別]を選択し、設定する外部建具をリストから選択します。[建具符号]・[性能ガラス]・[金物・その他]部分をクリックし、内容を設定します。

設定が終了したら[了解]ボタンをクリックします。



建具符号設定は建物種別ごとに行います。使用する建物種別の外部建具全てに設定する必要があります。

次回予告

建具入力時の補助設定を変更しよう

2005/07/28 公開予定
See You Next Time